

選抜番号

氏名

心理職が心理的アセスメントを行うためには、臨床心理学に関する各種理論や知識はもちろんのこと、心理学、医学、精神医学、関連法律と倫理、社会福祉学をはじめとする関連学問の知識といった引き出しをできるだけ多く持っておきたい（津川・福田，2012）。

津川律子・福田由利（2012）臨床心理アセスメントを学ぶより抜粋

問題

心理職の仕事における心理的アセスメントの位置づけを述べた上で、なぜこれだけの知識が必要とされるのか、その理由について具体例を挙げながら800字から1000字程度にまとめて述べてください。

出題意図

2026年大学院心理学研究科 内部進学選抜 小論文

心理臨床においては、アセスメントが非常に重要で専門性の中核を担うプロセスです。また、臨床心理学は一人一人異なるクライアントの固有な心情や行動の意味等を取り扱います。病理や特性の成り立ちや予後など様々な時間軸、面接における一対一の関係性から、クライアントがおかれている地域社会等、多層的なコミュニティの視点をもって理解を深めていく必要があります。この点から、心理臨床・臨床心理学における近接領域の知識の重要性、その意義について問うています。